



JFE

ステンレスドラム缶

# ステンレスドラム (エコタイプ)



# エコ・ステンレスドラム缶

●エコ・ステンレスドラム缶は胴体と天地板をシーム溶接し、巻締め部の強度と洗浄性を飛躍的に向上させたエコドラム（鉄製ドラム）の製造方法をステンレスドラム缶にも適用したものです。リサイクル率を高め、環境保全に貢献します。

## ■エコ溶接

2ヘッドを有するインバータ式電極シーム溶接機の上・下電極リングで、天板および地板と胴体を加圧しながら全周にわたり施します。

## ■製品の特徴

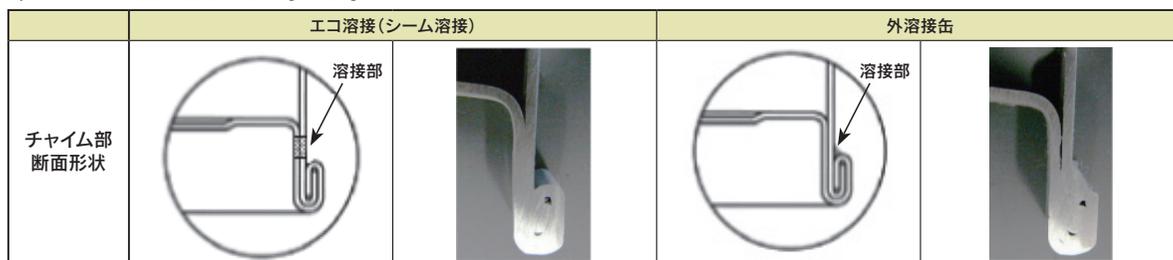
- チャイム部の接合強度を高めることにより優れた耐久性を発揮し、リサイクル使用回数を格段に向上させます。
- 洗浄性を高めることにより、更生缶として使用時の充填物の品質を確保します。同時に更生缶として洗浄・再生する場合の合格率を向上させます。
- チャイム部の気密性低下の恐れがなく、貯蔵や輸送における安全性を確保します。
- チャイム部を外溶接しないので、ハンドリング時にクリッパー等で掴み易い構造になっています。

## ■クローズ缶・オープン缶

缶種	容量	板厚 (mm)	重量 (kg)	内径 (mm)	外径 (mm)	内高 (mm)	外高 (mm)	UN 取得
クローズ	200L	1.5	29	567	580	846	895	○
クローズ	100L	1.2	14	450	460	679	717	-
オープン	200L	1.5	29	567	610	834	882	○
オープン	100L	1.2	14	450	480	663	701	-

- 注: (1) オープン缶の内高は、天蓋用ガasketを装備しない状態の寸法とする。  
 (2) オープン缶の重量は、天蓋用ガasketおよびバンドなどの付属品を含めたもの。  
 (3) オープン缶のUN取得は、ボルトバンド式に限る。

## ◆チャイム部断面形状 (比較)



## ■洗浄性能比較

- ドラムの洗浄は、オープン缶、クローズ缶ともに缶内チャイム形状により大きく影響を受ける。
- この点から、チャイム隙間の少ないエコドラムの洗浄性は良好である。
- これに対し、外溶接缶のチャイム隙間は大きく、汚染物が残留し易いため、洗浄性は劣る。

型式	エコドラム	外溶接缶
汚染物質残留状況		
評価	○ 汚染物残ダレ跡無し	× 汚染物残ダレ跡大

型式	エコドラム	外溶接缶
汚染物質残留状況		
評価	○	× 汚染物残ダレ跡大